

ウメ「露茜」の主幹形栽培による収量増加

2.5mの主幹形栽培をすることで収量性および作業性が向上します

背景・目的

- ウメ「露茜」は果肉が赤く、加工品の原料として利用価値が高い品種です。
- 「露茜」は樹勢が弱く、ウメの一般的な樹形である開心自然形では成長が遅くなります。
- 「露茜」に適した樹形の検討を行いました。



「露茜」



「南高」

成果の内容

- 主幹形2.5mにおいて収量・剪定作業時間が優れます。



「開心自然形」



「棚仕立形」



「主幹形」

表：各樹形における収量性および作業性

樹形	収量 (kg)	樹冠面積 (m ²)	1m ² あたり収量 (kg)	1m ² あたり剪定作業時間 (秒)
開心自然形	12.3	16.4	0.73	209
棚仕立形	12.6	17.7	0.72	221
主幹形 2.5m	22.6	18.3	1.26	204

成果の活用方法(又は期待される効果)

- 主幹形にすることで収量が向上し、作業性においても優れ、軽労化につながります。
- 普及対象地域・面積 県内全域 0.7h

留意点

- 今後はより多く収量が上がるように剪定方法の検討を行います。